

コンパスでかく正四角形（正方形）のかき方

- 点Oと点Aをとり、点Oを中心として半径OAの円をかく ①
- コンパスの半径はそのままにして、点Aから円Oの円周上に半径OAの長さで点B、点C、点Dとコンパスでとる。② ③ ④
- 点Aと点Dから ACとDBを半径にして円弧をとる。
- その交点を点Eとする。 ⑤
- コンパスでOEをはかりとり、点Aを中心として半径OEの円弧をかく。 ⑦
この円弧と円Oの交点を
点F、点Gとする。
- 点A、点F、点D、点Gの4点が正方形の
頂点になる。直線で結ぶと正方形の完成。

